#### 拒絶理由通知書

特許出願の番号 起案日

特許庁審査官 特許出願人代理人 適用条文

特願2003-288223 平成19年 4月26日

西谷 憲人

9187 5 P 0 0

佐藤 隆久 第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意あれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。 これについて意見が

### 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

## 記(引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項  $1\sim6$  $1\sim3$ 

・別用文献・備考 ・引用又献 1~3 ・備考 引用文献1に記載の1P変換における動き適応型補間手段において、引用文献2(特に段落[0026]~[0033])および引用文献3(特に段落[0051]~[00 57])に記載されているように、動き検出結果の履歴に基づいて補間制御を行うこと等は、当業者が容易に想到し得たことと認められる。 請求項1~6記載の発明は、引用文献1ないし3に記載された事項に基づいて 当業者が容易に想到し得たものと認められる。

引 用 文 龍1.特開2002-185933号公報2.特開2001-298714号公報3.特開2001-339694号公報

# 先行技術文献調査結果の記録

P. 2

・調査した分野

IPC H04N7/01

・先行技術文献

DB名 特開2001-223995号公報 特開平08-228325号公報

この先行技術文献調査結果の記録は拒絶理由を構成するものではありません。

部長/代理

審査官西谷 審査長/代理 伊東 和重 8839 9 1 8 7 審査官補